

五感を使って自然を楽しむ

◎鬼北町里山の自然冬の探鳥会



12月18日、奈良川河川敷で「鬼北町里山の自然冬の探鳥会」が開催されました。

鬼北町トレッキング協会・山下武会長の案内のもと、鳥のさえずに耳をすませながら、双眼鏡を使って鳥の姿を観察。雪の奈良川沿いを散策しながら、普段はなかなか見られない野鳥の細かなしぐさに、目を奪われていました。

また、屋内に場所を移し、野生動物の生態についての学習や、鹿の角や鬼くるみを使ったアクセサリ作りも行われ、参加者たちは「すごい」「かっこいい」と、自然の偉大さを肌で感じていました。

大学生×中学生 未来へ夢をふくらませよう

◎ドリームアップミーティング



12月12日、日吉中学校と広見中学校の生徒が愛媛大学の学生と交流する、「ドリームアップミーティング」が愛媛大学キャンパスで初めて開催されました。

ミーティングは、町内の中学3年生約50名と社会共創学部や法文学部の学生11名が11の班に分かれ、大学生が各グループリーダーとなり進行。中学生たちは、大学生の中学・高校時代の振り返りや、大学で学んでいること、将来の目標などを聞いたり、自分の思いや悩み、夢などを語ったり、アドバイスを受けていたりしながら、これからの進路や生き方への夢をふくらませていました。

細やかな手仕事で地域に彩りを

◎鬼北桃祭・吊るし雛づくり



1月6日、コワーキングスペース「ワームス」で吊るし雛づくりが行われました。

毎年3月に近永駅周辺で行われる「鬼北桃祭」を彩ろうと、これまでも地域住民たちが協力して、折り紙などを使った雛飾りの作成に取り組んできました。今年は、内深田の毛利京染店から譲り受けた反物を使って、本格的な吊るし雛作りに挑戦。使われなくなった反物に命を吹き込もうと、1針1針丁寧に雛飾りを縫い上げていました。3月5日の鬼北桃祭に向けて、「ワームス」では雛飾り作成に協力いただける住民ボランティアを、随時募集しています。

北宇和高校生がスタッフです！

◎公営塾クリスマスイベント



12月18日、公営塾クリスマスイベントがコワーキングスペース「ワームス」で行われました。

北宇和高校生が考案した唐揚げや、オーガニック素材を使ったクッキーの販売のほか、地域おこし協力隊員による「泉貨紙」と「キジの羽」を使った雑貨制作のワークショップなどが行われた、クリスマスイベント。「お鬼塾」に通う高校生たちが、接客・販売などのスタッフをボランティアで務め、今シーズン最初の降雪となった真冬の一日に、イベントを盛り上げようと奮闘していました。